

No. 27 セントルフォームの不具合点検-2

セントルフォームの不具合点検-2.

〇〇Pu発電所工事記録 不5

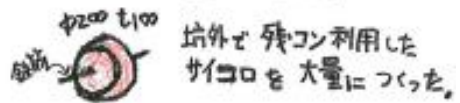
E. 下げ猫部の隙間



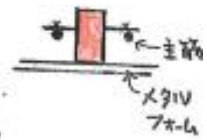
F. 鉄筋組時のサイコロの失敗



〇〇Pu発電所下部では、

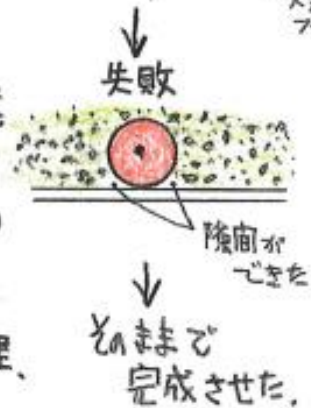


使用方法



G. バイブレータが自由に使えなかった失敗

- *-1 作業人が巻き厚の中へ入れたから
- *-2 鉄筋スタップ周りが壁になった
- *-3 圧入打設段階での鉄筋ウラへの打ち込みができなかった
- *-4 壁バイブレータが役立たなかった。コンクリート1mでは振動伝達は無理。



H. ヘアクラック 0.2mm程度の隙間があって (通常はおと少ない) 湧水がしみたが、遊離石灰で消えた。

- *-1 打設後の風と温度対策を入念に行ったので。
- *-1 ーのセントル内側へ散水を入念に行ったので

以上